

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
血液検査学 I	2 年次	必修	講義	1 単位（30時間）	五十嵐康之 ※
授 業 概 要					
血液検査学に必要な正常な状態における血液成分の産生、形態、機能について理解する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液の概要を述べる。</li> <li>・血液細胞の種類を列挙する。</li> <li>・血液細胞の分化、成熟、崩壊に至る造血過程について説明できる。</li> <li>・血液細胞の生体内での機能について説明できる。</li> <li>・血液細胞の形態について説明できる。</li> <li>・造血臓器について説明できる。</li> <li>・正常状態における血液の基礎について説明できる。</li> <li>・血液疾患（異常状態）を予測することができる。</li> </ul>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	血液の概要、血液の成分と血球の種類				五十嵐康之 ※
2	血球の産生、分化、成熟、崩壊(1)				
3	血球の産生、分化、成熟、崩壊(2)				
4	造血臓器と髄外造血				
5	正常赤血球の形態と機能				
6	赤血球の分化・成熟と形態変化(1)				
7	赤血球の分化・成熟と形態変化(2)				
8	ヘモグロビンの構造と代謝				
9	鉄の代謝、葉酸、V B <sub>12</sub> の代謝				
10	正常白血球の種類と形態				
11	正常白血球の機能(1)				
12	正常白血球の機能(2)				
13	正常白血球の分化、成熟過程と形態変化(1)				
14	正常白血球の分化、成熟過程と形態変化(2)				
15	正常白血球の分化、成熟過程と形態変化(3)				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の内容は広範囲になるので教科書をよく読み、しっかりと基礎知識を理解すること。</li> <li>・不明な点は必ずその場で解決すること。</li> </ul>					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義開始時又は終了時に小テストを実施する。</li> <li>・遅刻や欠席等で小テストを受験しなかった場合は0点とするが、正当な理由がある場合は追試験を実施する。</li> <li>・定期試験（70%）及び小テスト（30%）により評価する。</li> <li>・再試験は小テストの内容を合わせて出題し、これを評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
生物学、解剖生理学 I、解剖生理学 II、解剖生理学 III、解剖生理学 IV、解剖生理学 V、生化学 I、生化学 II					
教科書、参考書					
[教科書] 最新臨床検査学講座 血液検査学 奈良信雄 他 医歯薬出版 ビジュアル臨床血液形態学 第3版 平野正美 他 南光堂 病気がみえる Vol. 5 血液 土屋達行 他 MEDIC MEDIA					